

議員定数等を考える市民意見交換会 結果報告書

- 日時及び場所
- 令和7年6月27日（金）午後6時30分～8時
- ・ 塩川ふるさと会館 大ホール 【第1班】
 - ・ 山都公民館 多目的ホール 【第2班】
- 令和7年6月28日（土）午後1時30分～3時
- ・ 熱塩加納公民館 多目的ホール 【第1班】
 - ・ 高郷公民館 多目的ホール 【第2班】
- 令和7年6月28日（土）午後6時30分～8時
- ・ 喜多方市役所ホール棟 大会議室 【第1班】
 - ・ 松山公民館 多目的ホール 【第2班】
- 出席議員 喜多方市議会議員定数等に関する検討特別委員会委員（9名）
- | | | | | |
|-------|------|--------|----|-------|
| 【第1班】 | 委員長 | 齋藤 勘一郎 | 委員 | 山口 和男 |
| | 委員 | 後藤 誠司 | 委員 | 小島 雄一 |
| | 委員 | 山口 文章 | | |
| 【第2班】 | 副委員長 | 齋藤 仁一 | 委員 | 小林 時夫 |
| | 委員 | 五十嵐吉也 | 委員 | 矢吹 哲哉 |
- 主催 喜多方市議会議員定数等に関する検討特別委員会

議員定数等を考える市民意見交換会の概要

- 日 時 令和7年6月28日(土) 午後6時30分～8時
 ○会 場 喜多方市役所ホール棟大会議室
 ○参加者 男4名、女1名、計5名

質問・意見・要望等	
1.	報酬について現在、年金や退職金などあるのか。一人当たりの報酬は。
2.	議員の仕事内容で、県・国への要請など実施しているのか。どんな要望なのか。
3.	議員の活動について、一般質問で質問している議員、していない議員がいる。市民の目線で見ると一般質問しか見えてこない。市民の代表者である議員は一般質問はやるべき。
4.	政党に所属している議員は党の意見として発言しているのか。また市として政権与党に意見を言わないのか。
5.	公金を使用する予算をしっかりと審査する立場として議員がいる。当局の答弁者のレベルも高くないといけない。チェック機能を議会としてもっとしてほしい。
6.	地方議会には予算編成権が無い。総合計画の中に無駄が3つある。一般質問では総合計画に関する事が出てこない。また一般質問で、22人中16～18人の質問者なのはなぜなのか。
7.	喜多方市の面積について。資料に記載してある面積は実際の可住面積では無い。議員もそうだが職員の一人当たりの面積もそれほど大きくない。
8.	やみくもに削減するのはどうなのか？市民の意見が届かなくなると思う。減らすことより違う形で実施するのはどうか？
9.	人口減少が全ての発端である。人口動態を見ていく限り減っていくのは分かる。すぐに2～3万人になる可能性がある。市として人口を増やす取り組みをしていない。また産婦人科がないのに人口を増やす努力が見えてこない。自主財源が少ない市なのに22名でいくのはどうなのか。
10.	やる気がある議会ならば、議会を夜間に開催してほしい。そうすれば、若手でエリートの方が昼間稼いで、夜議会ができる。
11.	外交に興味がない議員は議員を辞めてほしいと思っている。また議員が名誉職としてなっている方がいる。
12.	人口が増えない理由として、子育て予算が減らされている。人口を増やしていく姿が見えない。ファミサポ補助金が減額されている。また保育士の補助金も無くなったと聞いた。レディースクリニックも無い。産婦人科もなぜ作れないのか。産後ケアも無くなった。
13.	市長との意見交換会でなぜ議員が出席していないのか？議会軽視にならないのか。
14.	地方から国へ意見を言うべきだと思う。
15.	タクシー券？のるーとの補助予算が減額されたのを聞いたが、民生費を一割カットした結果であるが、一割カットはできないのではないのか。議会として了承したが議員の皆さんはそれで良かったのか。

○日 時 令和7年6月28日(土) 午後6時30分～8時

○会 場 松山公民館 多目的ホール松楽館

○参加者 男1名、女0名、計1名

質問・意見・要望等
1. 喜多方は広いので、地域住民の声を議会(市政)に上げていくのは難しいのでは。
2. 人口減少→定数削減の繰り返しでは駄目では。過去の検証はどのようにしたのか。
3. 若い議員、女性が少ない。もっと入ってほしい。これらの人の意見が反映されているか。
4. 若い人にはDX、AIの活用が必要。
5. 喜多方に移住してきたが自然エネルギー、農業などはポテンシャルが高いので生かすべき。

○日 時 令和7年6月28日(土) 午後1時30分～3時

○会 場 熱塩加納公民館 多目的ホール

○参加者 男3名、女0名、計3名

質問・意見・要望等
1. 議会議員を削減する方向で進んでいるのか。
2. 13市との比較は、一概には言えないのではないのか。地域間が違うこともある。現段階の議員が選出している箇所は、バランスがいいと思う。議員を削減すると各地区がカバーできなくなる心配がある。専門的な考えを持っている議員もいるので、削減には反対の立場である。
3. 削減によりメリット・デメリットは。もっと議論してほしい。
4. 報酬が高くないと若い人が出馬できなくなる。報酬は成果給や期待給など色々な見方があるが、それらに見合った報酬が必要だと思う。また、議員の仕事が見えてこないで、何とも言えない。
5. 平成31年の再編時の内容は？
6. 議員として専門にできるようになれば良いと思うが、今二人削減したとしても、市の財源が良くなるとは思えない。
7. 定数、報酬はまったく問題ないと思う。逆に多くした方が良いと思う。
8. 議員活動をしている日数が意外とあることに驚いた。

- 日 時 令和7年6月27日（金） 午後6時30分～8時
 ○会 場 塩川ふるさと会館 大ホール
 ○参加者 男1名、女0名、計1名

質問・意見・要望等
1. 普段、議員以外の職業は何をやっているのか。
2. 現在の定数については少ないと考える。多くても良いと思う。議員は御用聞きが仕事なので、少なくなると市民の声を聴きに行くのがおろそかになると思う。また減らせば市民に迷惑が掛かると思う。
3. 慶徳・豊川線で事故にあってしまった(身内が)。市役所(建設課)に危険個所だということを相談してきた。議員に話すのがいいのか、議員からは話を聞く機会がない。地域に議員がいないとその機会も無い。そのような状態だと人口が流出していく。
4. 姥堂内の利根川地内の市道の白線(センターライン・歩道線)が消えかかっている。塩川各地内も白線が消えかかっているので対応してほしい。
5. 特定疾患見舞い金が減額されたのがおかしい。
6. 議員報酬について多いとか低いとか考えていない。能力を生かして報酬をもらうことが当たり前と考えている。議員は奉仕者であるので、しっかりと考えて行動してほしい。
7. 定数に関して、各地域の現状を確認して決めてほしい。市内の現状と山間地の現状を考え地域ごと定数を考えることも必要。
8. 省水力発電を実施してほしい。
9. どんな立ち位置でも、経済を良くしてほしい。また国に物事をきちんとと言える地方自治体になってほしい。

- 日 時 令和7年6月27日（金） 午後6時30分～8時
 ○会 場 山都公民館 多目的ホール
 ○参加者 男2名、女0名、計2名

質問・意見・要望等
1. 議員各自、定数と歳費をどう考えているのか。
2. 小規模多機能自治やまちづくり協議会などがあるが、市政全体のデザインの中で、議会のあり方(定数等)を考える必要がある。中山間地域は崩壊危機的状況にある。
3. このまま定数を減らせば、山都から議員がいなくなるのでは。
4. 報酬の現状は？
5. 本庁だけでは、行政区の現状はリアルにつかめないのでは。行政区長から直接話を聞くなど必要。議員も同じ。

○日 時 令和7年6月28日(土) 午後1時30分～3時

○会 場 高郷公民館 多目的ホール

○参加者 男2名、女0名、計2名

質問・意見・要望等
1. 各地区の有権者数が資料にない。
2. これ以上定数が減ったら、高郷の議員は出られるのか。
3. 中選挙区、小選挙区の検討は過去も含め、あったのか。
4. 高郷中学校廃止が決定し、進められている。いずれ小学校も廃止に？
5. 喜多方地区に集中の傾向だが。
6. 定数についての各議員の意見は。
7. 歳費は他市と比べ、妥当と考える。